

## 日本赤十字社神奈川県支部に献血運搬車両を寄贈

神奈川県遊技場協同組合（理事長：伊坂重憲）と神奈川福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、昭和 60 年に当協会を設立以来今日まで、27 年間にわたり社会貢献活動の一環として、日本赤十字社神奈川県支部に対し、献血事業、医療基材整備等赤十字事業の支援を行っているところですが、この度同支部に対し、献血運搬車両 2 台を寄贈いたしました。

1. 寄贈月日	平成 24 年 3 月 8 日（木）
2. 寄贈場所	神奈川県横浜赤十字血液センター
3. 寄贈車両	献血運搬用車両～ニッサン ウイングロード 2 台
4. 寄贈先	日本赤十字社-神奈川県支部 神奈川県横浜赤十字血液センター

5. 概要 寄贈式では、江川副会長から「私たち業界が 27 年間にわたって続けてきた福祉車両の寄贈台数が 200 台を突破しましたが、今回の血液運搬用車両もその一部です。昨年の東日本大震災にはこうした血液運搬用車両も現地に帯同されたとのことですが、過酷な災害現場で尊い命を救うための業務にご協力できましたことは、大変光栄に思うところです。これまで積み上げてきた『社会貢献の灯』は決して消すことのないように、少しでも社会に役立つ活動を続けてまいります。」とのあいさつを行うとともに、同センター永島 實所長に目録とレプリカキーを手渡しました。

これに対し、日赤神奈川県支部を代表して近藤晶一事務局長から厚生労働大臣感謝状が受贈されました。また、近藤事務局長は、「献血運搬用車両は、献血していただいた方の善意を一刻も早く患者さんにお届けするものでその需要は益々高まっているところです。東日本大震災の被災地でも活用させていただきましたが、大変感謝しております。」とのお礼を述べられました。



寄贈の血液運搬用車両



厚生労働大臣感謝状を受贈